

受験番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2025年度

岡崎女子短期大学 入学試験問題
総合型選抜
特別奨学生選抜入試 国語

(12月15日実施)

注意事項

- ①受験票は、机の受験番号の手前に置いて下さい。
- ②試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないで下さい。
- ③国語の問題は、1～15 ページです。試験中にページの脱落等気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせて下さい。
- ④問題冊子と解答用紙の両方に受験番号を記入して下さい。
- ⑤解答は、すべて解答欄に記入して下さい。
- ⑥試験時間は、9時20分から10時20分までです。
- ⑦試験終了後、問題冊子・解答用紙の両方を回収します。回収後に退出して下さい。

2024. 12. 15

一 次の①～⑤の傍線部の漢字の読みを、ひらがなで書きなさい。

- ① 息も凍るほどの寒さだ。
- ② 慈善事業に資金を援助する。
- ③ いつも朗らかに笑っている。
- ④ 税金の還付を受ける。
- ⑤ 旧街道の名刹を訪ね歩く。

二 次の①～⑤の傍線部のカタカナを、くずさずにはっきりとした漢字で書きなさい。

- ① 巨悪にユウカンに立ち向かう。
- ② 駐車車両が通行のジャマになる。
- ③ 雪をイタダいた山々を見渡す。
- ④ ヒマを見つけては図書館に通った。
- ⑤ 遭難者をソウサクする。

2024. 12. 15

三 次の①～⑤の傍線部のカタカナを漢字で書き、四字熟語を完成させなさい。また、その意味を、「意味」以下のア～オの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ① フク|雑怪奇
- ② 悪セ|ン苦闘
- ③ ジュウ横無|尽
- ④ ガン固一|徹
- ⑤ 傍ジャク無|人

〔意味〕

- ア 自由自在に物事を行うこと。
- イ かたくなに考え方を変えず、最後まで押し通すこと。
- ウ 困難の中でも必死に努力すること。
- エ 周りのことを考えずに、勝手気ままに行動すること。
- オ 事情が込み入っていて不可解なこと。

2024. 12. 15

四 次の①～⑤の文中には間違っって使われている漢字がそれぞれ一字ある。その漢字を選び、同じ読み方の正しい漢字に直して書きなさい。

- ① 協議は進典せず交渉は決裂した。
- ② 職人の伝到工芸品を鑑賞して感激した。
- ③ 高視聴率の番組を立ち上げた実績が買われた。
- ④ 体育祭で二人三却の競争に出場した。
- ⑤ 朝礼を俳止する企業が增えている。

2024. 12. 15

五 次 の 文 章 を 読 ん で 、 後 の 設 問 に 答 え な さ い 。 (① ～ ③③ は 段 落 番 号 を 示 す)

※ 著 作 権 の 都 合 上 、 掲 載 を し て お り ま せ ん 。

(小堀哲夫『建築家のアタマのなか』による)

以下の注は、問題作成者によるものである。

(注1) クライアント——専門家に仕事を依頼した人。顧客。

(注2) CAD——Computer Aided Design の略称で、「コンピューター設計支援」と訳されるソフトウェアのこと。

建築以外にも自動車やスマートフォンなどの製品の設計、図面の作図に用いられる。

問1 傍線部①「紙飛行機大会は運動場になった」とあるが、何が測れなかったため会場は変更されたか。文章中から二字で抜き出して答えなさい。

問2 空欄 A ・ B に入る最も適切な語句を、次のア～オの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。
ただし、同じ語句を使用しないこと。

ア つまり イ でも ウ なぜなら エ そこで オ ところで

問3 空欄 C に入る最も適切な語句を、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 角度 イ 自然 ウ 重量 エ 全体 オ 空気

問4 傍線部②「紙飛行機一つとっても、おかれる環境で大きく条件が変わる」とあるが、体育館から運動場へと環境が変わったことによって、筆者は紙飛行機にどのような工夫を加えたか。次のア～オの中からすべて選び、記号で答えなさい。

ア 全体の重量を増やした。
イ 垂直に伸びる翼をつけた。
ウ 飛ばす角度を変えた。
エ 先端に重りをつけた。
オ 翼の構造を調べ、浮力が生じるようにした。

問5 傍線部③「そのとき風と戯れた経験は、自分にとって重要な記憶だったと思う」を説明している次の文の空欄に入る語句を、文章中から抜き出して答えなさい。

・風が「場所」の特性の一つであり、を決定づける重要な要素であることに気づいた。

問 6 傍線部④「そのものを観察し、スケッチを描く」とあるが、それはどのような衝動からか。「〽衝動」で終わるように、十四字で答えなさい。

問 7 傍線部⑤「自分の思い通りにならない木と道具を通した手の対話」の結果として得られないことは何か。次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 自分の理想に近づいていくこと。

イ 常に即興的に手で作る楽しさ。

ウ 思うように切れたり、整えられたりすること。

エ 常に相手を知ることでものがつくれること。

問 8 傍線部⑥「これがたまたまなく、嬉しかった記憶がある」とあるが「これ」が指す内容をまとめている箇所を「〽こと」で終わるように、文章中から十八字で抜き出して答えなさい。

問 9 傍線部⑦「建築家になっても設計だけでなく、ものとの対話が必要だと僕は考えている」とあるが、その理由として文章中には説明されていないものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 言葉に置き換えてしまい、すぐ頭で理解してしまつてはよくないから。

イ 自分が素直につくりたいという衝動や欲求を信じて、ものをつくることが大切だから。

ウ 手を動かしつつ感じ、ものを通して自分自身と対話する必要があるから。

エ 道具からつくり、失敗を繰り返し、新たなものを創造する必要があるから。

問 10 傍線部⑧「事前調査」「敷地調査」とあるが、これらは何をする事か。「空想」「観察」「ヒアリング」の語句を用いて、三十五字以上、四十五字以内（句読点などを含む）で答えなさい。

問11 空欄 D に入ることわざを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 急がば回れ
- イ 石の上にも三年
- ウ 笑う門には福来る
- エ 犬も歩けば棒に当たる

問12 傍線部⑨「徹底的に観察し、素材を集めていく」とあるが、筆者が実際に行っていないものはどれか。次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア クライアントと膝を突き合わせてとことん話す。
- イ 時間や季節を変えて何度も訪れる。
- ウ ヒントになりそうな建築があれば、とにかく見に行く。
- エ 空想を膨らませ、まず直感やひらめきをもとに設計を行う。

問13 傍線部⑩「建築家にとって図面は、つくってくれる人への手紙だといっている」の説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 図面通りに作業が進んでいるかをチェックしやすいようにする。
- イ 施工会社の職人が気持ちよく作業できるように、細部まで思いを込めて表現する。
- ウ 事務所のスタッフで議論したときに出されたいろんな意見が反映されているか確認する。
- エ クライアントからヒアリングした要望が実現できていることを証明する。

問14 27～33段落で述べられていることを踏まえ、自分の経験や知っていることと関連づけ、百二十字以上、百五十字以内（句読点などを含む）で、あなたの考えを述べなさい。

五														四	三	二	一															
問 14								問 13	問 12	問 11	問 10			問 9	問 8	問 7	問 6	問 5	問 4	問 3	問 2	問 1	①	①	①	①						
と	る	い	け	い	女	参	高	イ	エ	D	る	観	空	エ	自	ウ	感	環境	ア・ウ	C	A	距離	典 ↓ 展	誤 ↓ 正	意味	漢字	勇敢	こお る				
が	た	く	る	の	子	加	校			ア	こ	察	想		分		動			イ	イ				オ	複						
大	め	演	技	う	え	意	た	45			と	て	を	膨	の	つ	に	入	れ	た	い	と	い	う	衝	動	②	じぜん				
切	は	が	に	を	見	°	生				、	ら	ま	く	り	た	い	も	の	へ	と	近	づ	い	て	い			く	こ	と	
で	あ	、	完	し	丁	が	演	45			ク	ラ	セ	て	建	築	を	建	て	る	場	所	を	丁	寧	に	②	邪魔				
あ	る	メ	成	し	と	に	立				の	私	は	体	育	大	会	の	応	援	合	戦	に	す	に	こと			こと	こと	こと	
°		バ	た	こ	伝	し	内	45			ア	建	築	を	の	へ	と	近	づ	い	て	い	く	こ	と	②	邪魔					
150	130	110	90	70	50	30	10				ン	築	を	の	へ	と	近	づ	い	て	い	く	こ	と	こと			こと	こと	こと	こと	
で	と	こ	と	ん	話	し	合	う	こ	げ	140	120	100	80	60	40	20									③	積 ↓ 績	誤 ↓ 正	意味	漢字	頂 いた	ほか らか
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に				に	に		
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に					
と	の	を	全	員	に	こ	、	男	子	と	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に						

選特別
拔奨学
入試生

国語解答例

国語出題意図

■特別奨学生選抜入試

文章の内容を正しく理解し、筆者の主張の意義や表現・構成の効果について読み取る力を確認します。さらに自分の考えと経験・知っている情報を関連付けて表現することで、これから求められる課題対応力と表現力を測ります。